

公募公告

令和6年9月30日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

研究開発推進部長 大内 伸夫

(住所)茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1

以下のとおり公募します。

1. 公募に付する事項

(1) 件 名

コバルト60-ガンマ線照射施設の利用

(2) 内 容

使用済み燃料の再処理廃液からのマイナーアクチノイド分離システムにおいて使用することを想定して開発を進めている機器(ダイヤフラムポンプ)の耐久性評価試験を実施するため。

(3) 履行期限

令和6年10月24日～令和6年12月20日まで

2. 公募に参加する者に必要な資格に関する事項

(1) 公募参加資格

国もしくは機構の競争参加資格を有すると認められた者とする。なお、機構の競争参加資格の認定を受けていない者であっても、参加意思確認書を提出することができるが、その者が応募要件を満たすと認められ、競争的契約手続きに移行

した場合に技術提案書等を提出するためには、技術提案書等の提出時まで、当該資格の認定を受ける必要がある。

(2) 公募に参加できない者

競争に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。資格審査申請書及びその添付書類に故意に虚偽の事実を記載した者等。

3. 応募要件

下記条件が可能であること。

- (1) 水に対する線量率 : > 1 kGy/h
- (2) サンプルの設置面積 : 18,000 cm² (90 cm × 200 cm 程度)
- (3) 設置場所での線量測定 : 測定可
- (4) 硝酸の取り扱い : 使用可 (濃度 3 mol/L 程度)
- (5) 電源 (コンセント) 利用 : 使用可 (AC 100V, 12 A 以上)

4. 応募要件等を満たす意思表示

本公募に参加を希望する者は、3項に示す応募要件を満たすことを証明する資料を参加意思確認書に添付の上、以下の期限までに「6. 連絡先」まで、持参又は郵送 (書類書留郵便等の配達記録が残るものに限る) により提出すること。

上述の資料の様式は自由とするが、応募者の組織として意思決定が確認できる書類とする。

応募要件を満たす者があった場合には、機構は応募要件の遂行能力を確認し、確認結果を書面にて通知する。

期限 : 令和6年10月15日 (火) 必着 (郵送による場合も同様とする)

5. 備考

- (1) 応募がなかった場合には、特定の者と随意契約を行う。
- (2) 応募があった場合で、かつ確認の結果合格者があった場合には、企画競争に移行する。その場合には別途公告する。
- (3) 手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

6. 連絡先

〒319-1112 茨城県那珂郡東海村村松4番地49

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

研究開発推進部 研究推進課 伊藤

TEL : 029-282-0251